

あけびだより

No. 177

2019年7月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

2019年7月



絵画教室

木村美貴子氏

The 5th World Parkinson Congress 2019

WPC(World Parkinson Congress)は世界パーキンソン病学会によるパーキンソン病に関する国際学会で、3年に一度行われます。第5回の今大会は、2019年6月4日(火)~7日(金)にかけて国立京都国際会館にて行われました。このパーキンソン病に関連する最新の研究成果、治療実績、介護のあり方について話し合う国際会議では、毎回、運動障害の専門家、内科医、神経科学者、神経科医、看護師、リハビリ専門家、介護者、患者の家族、そしてパーキンソン病患者が一堂に会し、この難病に対する治療法の発見を加速させ、最良の治療事例を発掘することを目的に協議を重ねています。パーキンソン病の研究者、患者の介護者、患者本人も含め、パーキンソン病に関わる全ての人々が対象です。パーキンソン病コミュニティの変革のためには、関係各々が力を合わせる必要があるのです。一方、全国パーキンソン病友の会による患者と医療関係者の連携を深める活動として、患者と医師が同じ目線で治療やリハビリテーションなどについて語り合う座談会が2013年から開催されています。その企画会議の場で、日本でもWPCのように患者やパーキンソン病治療にかかわる医療関係者や福祉関係者が一堂に会し、研究発表を行う場が必要ではないかという話になり、JPCの構想が生まれました。いずれも、パーキンソン病をキーワードとして医療・患者双方のネットワークの場となっています。

パーキンソン病関連の映画もあります。「レナードの朝」です。マウント・カメル病院に入院していた嗜眠性脳炎の20名に、1960年代に開発されたパーキンソン病向けの新薬L-ドーパを投与し覚醒させたが、耐性により効果が薄れていった状況を記述しています。

病原の発見から100年以上経ちました。現在のパーキンソン病患者の生活は、映画と比べて格段に良くなっています。新薬の開発、ips細胞を使った治療、パーキンソン病患者に有益なりハビリノウハウ、社会システム。とはいえ、患者や家族の悩みは完治しないかぎり尽きないでしょう。だからこそ、パーキンソン病に関わる全ての人を対象としたWPCやJPCのような大会が必要であるのです。

WPCは国際会議だけあって、6~7割が外国人といった印象でした。しかしながら、筋固縮の方やすくみ足の方など、デイサービスあけびの日常的にある症状が国籍を問わず見られました。私が参加した音楽療法「アダプテッド・タンゴ」の会場でも、先ほどまで元気にステップを踏まれていたのに、おそらくオフになったのでしょう、突然会場の隅の椅子にもたれかかって休まれた方もいらっしゃいました。患者の立場からこの大会に参加されたのでしょうか。最先端の研究発表から患者向けの実践ルームまでこの国際会議場内で活動がなされている。見慣れない外国人と見慣れた症状。世界の広さと世間の狭さを同時に感じた一日でした。そして、パーキンソン病という世界共通の難題に立ち向かう者として少しでも役に立ちたいと、気持ちを奮い立たせることができました。貴重な経験をすることが出来ました。

デイサービスあけびの輪 塩谷 勝

認定特定非営利活動法人あけび

認定NPO法人あけび 事務所
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703
グループリビングあけびの里
TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
Mail: info@akebi.or.jp

訪問看護ステーションあけび
TEL 079-262-6708 FAX 079-262-6703
訪問介護ステーションあけび
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
Mail: day@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実
〒670-0804 姫路市保城363番地の3
TEL079-280-6931 FAX079-280-6932
Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp
通所介護施設デイサービスあけびの輪
〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1
TEL079-284-0055 FAX079-284-0056
Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

あけびの実

実の一日紹介

ゲーム色々

あけびの実の日常はとても楽しくゲームを取り入れています。力いっぱい声を出す、必死になる、集中する、身体を大きく使うなどゲームの中でしっかりパーキンソン病の特徴をとらえ、改善できる工夫をしています。



カードでぐらぐらゲーム



二人で棒はさみゲーム



輪ゴムでキャッチ



ビーチボールホッケー



卓球バレー



足で新聞引っ張りゲーム



野菜畑

あけびの実の畑は利用者の方も手伝って下さいます。玉葱の収穫、黒豆の種まき本当に助かっています。豆類が終わり今はきゅうりの収穫やオクラの成長を待っています。ゴーヤは勿論日陰にも役立ちます。



絵画体験

みんなで水彩画に挑戦しました。意外?にも男性陣のセンスのよさにびっくりしました。



ゴキブリ団子

今年もゴキブリ団子の季節がやってきました。最後にはゴキブリ団子の職人さんのように上手になっていました。



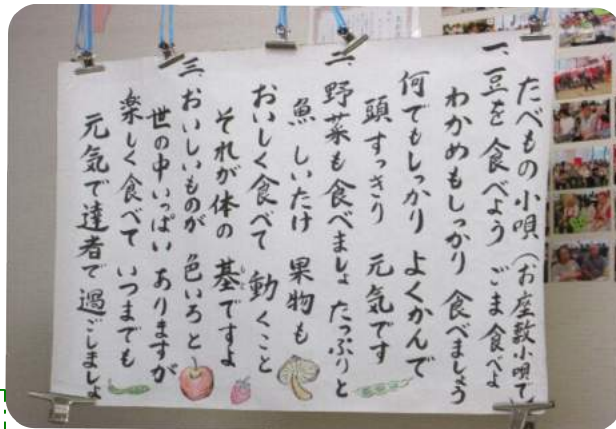
誕生日会

みつハーモニーの方のハーモニカ演奏をして頂きました。高音低音を吹き替えて懐かしい歌を素敵に演奏して頂きました。替え歌や紙芝居といろいろ楽しませてもらいました。



日照寺

あじさいがとてもきれいで見頃な時に行くことができました。



トレーニング

今月から体操や発声練習の他に、約40分間平行棒を使用しての下肢訓練や壁を利用した姿勢矯正、階段昇降などの基礎トレーニングを始めました。今までにない活気と皆さんのやる気が見えています。



笑ヨガ

みんなよく笑いましたよ～

トライやるウィーク



☆今年もトライやるウィークの中学生2名が、職業体験に来てくれました。二人の目標は利用者さんとのふれあいを通してコミュニケーションの大切さを学びたいでしたが、目標通りしっかりと交流できましたね。

(中学生からの手紙)

・私は将来の夢がまだ決まっていなかったけど、この経験で福祉関係の仕事をしたと思いました。ずっと、トライやるウィークで良いぐらい毎日あけびの輪に行くのが楽しみでした。

・人と触れ合ったり、コミュニケーションをとるのは大切なことだと思いました。スタッフの笑顔で利用者さんも私も笑顔になれました。



避難訓練

☆半年に一度の避難訓練をしました。食堂から出火したという設定で、皆さんスムーズに避難できましたね。水消火器で、消火訓練もしました。備えあれば患いなし！



誕生会

☆6月のお誕生会は、虹色の風の皆さんに来ていただき、歌謡ショーをして頂きました。皆さん懐かしの昭和歌謡を聴いたり歌ったり、とても楽しい時間でした。まさかのサプライズもあり、大いに盛り上がりましたね



年賀状準備



☆乗年の年賀状を版画で作りたいとのご希望があり、半年計画でスタートしました！

交流



☆沖縄からお客様がお見えになり、交流会を持ちバレーも一緒に楽しみました。パッションフルーツも美味しかったです

リハビリ



☆WPCに参加された光岡様が、学んだりハビリ体操を皆さんに紹介してくださいました。“I can! I will!!! I must!!!”を合言葉に明るく楽しく実践していきたいです。



絵画教室



菊池武明氏



木下素子氏



井神信也氏



橋本幸子氏



寺下典子氏

グループリビングあけびの里

訪問看護ステーションあけび



お知らせ

訪問介護ステーションあけび

6月22日、あけびの里で嚥下指導がありました。8名の方が来られ、いつものように食事摂取状況と個別の相談をして頂きました。

当日のメインは鰯フライで、下味がついていてそのままでも美味しかったですのですが、フライや、てんぷらにはソース（タルタル、とんかつ）をかけた方が嚥下しやすいとアドバイスいただきました。味が濃くなりますが、嚥下機能が低下されている方には、

その方がいいと思います。

入居者様で、ディサービスで会えなくなったお友達との再会があり、微笑ましい場面がありました

新入職員紹介



輪 看護師
山元えり



訪問看護師
衣川紫央里



訪問看護師
着本由佳



訪問看護師
林 美香

お陰さまで看護師は充実してきました。引き続き介護士を求めています。ご紹介お願い致します。特に夜勤が出来る人はありがたいです。

WPC (世界パーキンソン病学会) (6月7日) に参加しました。

京都駅から地下鉄に乗り換え、京都国際会館へ向かう長い地下通路を通って行く途中、パーキンソン病らしき、異国の方の姿を見かけました。地下鉄の駅から会場まで、健康な人でも、徒歩10分ほどかかります。ノルディック杖の方、車椅子の方、歩行器の方、もちろん付き添いの方はおられますが、公共の交通機関を利用して参加されている精神力に驚きました。会場に着くと、様々な国の方がおられ、ここが日本である事を忘れるようでした。

ポスターセッション会場では、英語が飛び交い、ポスターも英語。色々なブースがありましたが、日本のブースはJPC、武田薬品、U60、笑顔ヨガ等数か所でした。講演も、いくつかの会場に分かれており同時通訳もありましたが、英語オンリーの場所も多く、戸惑いも大きかったです。会場

では、訪問看護で看護研究のお手伝いをしている、藍野大学の岩佐先生とご一緒させて頂き、慶応義塾大学教授の藤井先生を紹介して頂きました。藤井先生も、20年前からパーキンソン病看護を専門とされる方です。3人で会場を回らせて頂き、アメリカのパーキンソン病専門看護師さんとも交流し、あけびの活動を紹介出



パーキンソン病友の会兵庫県支部姫路ブロック

患者・家族交流会 (お気軽に参加ください)

場所：デイサービスあけびの実
会費：ご家族でワンコイン (500円)

- ◆ 7月 日時：7月21日(日)13時～
- ◆ 8月はお休みです

6月の交流会はいつもの通り近況報告があり、便秘の話、薬の飲み方、新薬について、寝返りがうてないという相談に、お互いに真剣にアドバイスされていました。寝返りでは「ベットの上にゴザを敷き、自分に合った抱き枕とまくら、これで寝返りがスムーズになりました。久々のヒットです」と話され、正にこれが「ピアー」ですね。

来ました。「とてもいい活動」と言って頂き、入居施設である、あけびの里に興味を持たれて質問もありました。とても貴重な経験をさせて頂き、私自身の輪も広がり充実した一日をすごせました。

友の会兵庫県支部 第33回総会

令和元年7月7日(日)
10:30-12:00 総会
13:00-16:00 医療相談会
講師 田中一穂先生
(製鉄記念広畑病院
薬剤部長)



卓球クラブ」7月の練習日
7月2日(火)7月16日(火)
場所：ルネス花北体育館
連絡は (280-6931)